

各共販所別木材市況 6月

令和5年7月5日発行

	樹種	材長	径級	高値	中値	安値	備考	
仙 南	スギ	3.00	20~40	11,000	10,000	5,400	▽	市日 19日
		4.00	10-13 直曲	9,000	7,000	5,400	—	出品量 177 m ³
		4.00	14~18	9,000	7,000	6,500	▽	販売量 115 m ³
		4.00	20~28	11,000	8,000	7,500	▽	販売率 64 %
		4.00	30上	11,000	8,000	7,500	▽	販売額 830 千円
								平均額 7,217 円
仙 北	スギ	3.00	20~30					市日 22日
		4.00	10-13 直曲	9,500	7,500	6,500	—	出品量 2,264 m ³
		4.00	14~18	9,500	7,500	6,500	▽	販売量 2,264 m ³
		4.00	20~28	10,000	8,500	7,500	—	販売率 100 %
		4.00	30上	10,000	8,500	7,500	—	販売額 17,737 千円
								平均額 7,834 円
大 衡	スギ	3.00	20~40					市日 8日
		4.00	10-13 直曲	9,500	7,500	6,500	▽	出品量 2,425 m ³
		4.00	14~18	9,500	7,500	6,500	▽	販売量 2,338 m ³
		4.00	20~28	10,000	8,500	7,500	—	販売率 96 %
		4.00	30上	12,000	8,500	7,500	▽	販売額 20,635 千円
								平均額 8,826 円
津 山	スギ	3.00	20~30					市日 29日
		4.00	10-13 直曲	11,000	8,500	5,400	△	出品量 406 m ³
		4.00	14~18	9,800	8,500	6,500	▽	販売量 313 m ³
		4.00	20~28	10,500	8,500	7,500	—	販売率 77 %
		4.00	30上	10,500	8,500	7,500	▽	販売額 3,111 千円
								平均額 9,939 円

《△：上げ —：保合 ▽下げ》※安値は曲がり材の価格です。

概況：大衡・岩出山センターへの入荷が多かった。

価格は、全体的には値下がり傾向が続いており回復の見込みは難しい。これからは、虫害の発生しやすい季節となり9月頃まではこの状況が続くと思われる。今後も製品の荷動き・価格とも回復は見込めず、原木の入荷量も超過傾向になっていることから価格は値下がり傾向での動きが続くと思われる。

※木材市況は連合会のホームページからご覧頂けます。URL <http://www.miyamori.or.jp>